

## ◇伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会

委員（平成28年12月現在）

	市町名	区分	団体名	委員	
				役職	氏名
1	伊勢市	全 般	三重県 (南勢志摩地域活性化局)	副局長兼地域 活性化防災室長	伊藤仁司
2	伊勢市	全 般	皇學館大学	企画部長	木村成吾
3	伊勢市	医療・福祉	伊勢地区医師会	理事	西山 敦
4	伊勢市	医療・福祉	伊勢市社会福祉協議会	参与	大西 栄
5	伊勢市	教 育	皇學館大学	文学部教授	齋藤 平
6	伊勢市	産業振興	伊勢商工会議所	専務理事	岩崎良文
7	伊勢市	産業振興	伊勢市金融協会	株式会社百五銀行 伊勢支店長	三輪勝也
8	伊勢市	産業振興	伊勢市観光協会	専務理事	西村純一
9	伊勢市	産業振興	伊勢農業協同組合	常務理事	前田政吉
10	伊勢市	公共交通	三重交通株式会社	伊勢営業所 所長	中林広己
11	鳥羽市	市町推薦	鳥羽市観光協会	顧問	小見山健司
12	志摩市	市町推薦	志摩市自治会連合会	会長	山崎勝也
13	玉城町	市町推薦	—	玉城町監査委員	中村 功
14	度会町	市町推薦	—	—	田村重幸
15	大紀町	市町推薦	大紀森林組合	保全課長	米倉敦也
16	南伊勢町	市町推薦	三重外湾漁業協同組合	代表理事専務	畑 金力
17	明和町	市町推薦	明和町観光協会	会長	東谷泰明

&lt;敬称略&gt;

主な意見等（平成28年度）

分野	意見等
地域情報	圏域のイベント情報や課題の共有を図るため、ケーブルテレビで15分程度の番組を作成し、発信できないか。例えば、皇学館大学で実施している伊勢志摩定住自立圏共生学の内容を活用できると考える。
観光交流	修学旅行先として、現在、津波の心配がある地域は人気さが下がり、平和学習できる広島の人気が高まっている。伊勢神宮を環境学習の場として訪れることをPRする、または、伊勢志摩国立公園での自然体験をPRするなど、圏域全体で修学旅行を受け入れる体制を整えていく必要がある。 伊勢志摩サミットの後、観光客数はそれほど大きく増えていない。外国人観光客を集めるためには、伊勢神宮だけではなく、圏域で連携して魅力を引き出すことが大切である。
環境	伊勢志摩国立公園内で大型の太陽光発電施設の開発が行われており、将来、古くなったパネルや山を削ってできた土砂が撤去されるかどうか懸念している。
その他	若い世代の出会いの場が少なく、出会いの場の創出が必要である。